



『もっと老上、ずっと老上』

This is OIKAMI.学校教育目標 **学びをひろげ 心ゆたかに 人とつながろう**

(学校だより、学年通信・ほけんだより、行事予定、下校時刻などは老上小学校HPでご覧になれます)

人とつながる、地域とつながる

今年度の学校教育目標にも掲げている「つながろう」の動きが各学年で始まっています。

まちへ出かけ、自分たちの住む地域の自然や歴史、開発が進む町の姿に気づく3年生、地域の方のご指導により、水田の感触を味わいながら田植えを行った5年生、2年生のやさしい案内のもとに学校探検をした1年生、リレーの練習で息を合わせてバトンをつなぐ各学年の子どもたち、そして、たんぼぼ学級の児童は、地域の方が掘り起こしてくださった花壇を使って野菜の栽培を始めました。この先も学区の探検や、地域で見守り隊の活動をしてくださっている方をゲストティーチャーとして招いての道徳科の授業などが予定されています。

どれも、子どもたちが人とつながり、老上学区を知る大切な学習です。そして、知っただけにとどまることなく、そこから何が学べたか、学んだことをどのように生かすか(広げるか)を考えることが、今年度の老上小学校の教育のめざすところです。



子は母を思い、母は子を思う

5月8日(日)は、「母の日」でした。しかし私の母は、7年前に亡くなっていて、その日に直接感謝の気持ちを伝えることはできませんでした。「生きている間にもっと親孝行ができたはずなのに」と反省し、墓参りをしてカーネーションを供える日が、ここ数年、私にとっての「母の日」となっています。

一方、5月5日から11日までを、厚生労働省は「児童福祉週間」に定めています。すべての子どもや家庭が、地域において豊かな愛情に包まれながら、夢と希望を持ってたくましく育っていける環境や社会をつくることをめざしています。6日の朝に、老上学区の民生委員児童委員協議会の皆さんが、学校近くで子どもを見守り、「おはよう」の言葉かけをしてくださっていましたが、それもこの取組の一環と聞きました。また、5月を児童福祉月間に位置づけ、様々な啓発活動や親子がふれあうイベントを進めている県や市町もあるようです。

皆さんのご家庭では、どのような「母の日」と「児童福祉週間」を過ごされたでしょうか。普段、何気に過ごしてしまう毎日がほとんどですが、このような機会を通して、子は母に感謝の気持ちを表し、母は子の幸せを考えて、自分の子育てを見つめることが大切ですね。

ちなみに母の日ほど浸透されていない「父の日」(6月19日)には、子どもからの何かを期待するのではなく、一人の父親として、娘2人に何ができているかを考える日にしたいと思っています。😊

6月～7月上旬の行事予定 ※今年度から水曜日の下校時刻は14：20分になりました。

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30 全校5校時日課	31 1, 2年 歯科検診	6/1	2 3, 4年 歯科検診	3 運動会前日準備 5年までは5校時日課 6年は前日準備	4 運動会 AM
5 (運動会 予備日)	6 振替休業日	7 教育相談週間 スタート	8 2年町探検 5, 6年 歯科検診	9 じんけんの日 民生委員さん との懇談会	10 5年1組・2組 フローティング スクール	11
12	13 5, 6年委員会	14 5, 6年 プール掃除	15 2年町探検 体カテスト (上学年)	16 体カテスト (上学年)	17 6年校外学習 (奈良方面)	18
19	20 4～6年クラブ	21 2年町探検 水泳学習スタ ート 放課後自習広場 1年スタート	22	23 心臓2次スク リーニング	24 放課後自習広場 2,3年スタート	25
26	27 4～6年クラブ	28	29 学習参観 (2校時)	30	7/1	2
3	4 全校5校時日課	5	6	7	8	9

6月中の主な取り組み

①教育相談(担任が一人ひとりの児童と個別に話をする)週間といじめ防止の取組

周りの様子を伺いながら過ごした4月とは違い、5月半ばになると、子どもたちの中では緊張感もほぐれたこともあって、少し落ち着きのない様子も見られます。また、子ども同士のトラブルも少しずつ出てきました。思いのすれ違いやぶつかりあいがあって成長するのが子どもなのですが、そのことで悩んだり、登校を渋ったりする子どもをつくってはいけないと考えています。

本校では、「気持ちシート」を使って子どもの日常生活の様子や、困っていること・心配なことを事前に把握した上で、6月7日から、長休みや昼休みを使って子どもと話をします。特にいじめにつながる内容については、丁寧に聞き取りを行います。また、その6月を「いじめ防止強化月間」にも位置づけ、全校的に、また各学級でいじめをなくす取組を進めていきます。

本日お配りしました保護者向けいじめ防止啓発リーフレット「いじめ STOP」もご覧いただき、いじめの定義やいじめがあった場合の対応についてご理解とご協力、家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。



②学習参観の実施

個別懇談会へのご参加ありがとうございました。10分間での限られた懇談でしたが、担任とお子さんのことについてお話しいただけましたか。また、担任と保護者さんとの関係もよい方向に一歩進んだでしょうか。お子さんとの懇談で情報共有させていただきましたことを今後の指導にいかしていきます。

さて、お子さんの学校での様子については、6月4日(土)の運動会で、まずご覧いただくこととなりますが、教室で学び姿や担任の授業の様子は6月29日(水)に参観いただく予定です。コロナの感染レベルがこれ以上高まらない限りは、感染対策にご協力いただきながら、予定通り実施したいと考えています。ご参加のほどよろしくお願いいたします。

児童養育施設での生活改善プログラム

いじめ STOP

いじめ 止せ!! 止めろ!!

老上小学校の子どもたちが安心して生活できるために

平成28年9月に施行された「いじめ防止対策推進法」では、こどもケアユニットが定められています。

自分で問題を解決できなかった友だちに、話を教えた。

持ち物が壊れたり盗まれたら、探している姿を見てくれた。

遊びたくなかったから遊びの誘いを断った。

みんなには「おはよう」と言っているのに自分だけ言ってもらえなかった。

なにをしたか、誰がしたかではなく、被害を受けた子が「嫌な思いをしなさいわめ」

誰かにいじめられたら、いじめを止めることが大切です。お友達も、被害を受けたお友達を助けてあげたいと思います。自分もいじめ、被害を受けたらどうしたらいいかを考えてみましょう。下記の項目を参考にチェックしてみてください。

こどもの変化

- 買った服などの新しいものを着ていない。
- お友達のお手紙のものを捨てている。または、お友達に読んでほしくないものを捨てている。
- 机の周りなどをきれいに掃除していない。
- 授業中に寝るようになった。

友だち関係の変化

- 新しい友だちが遊びに来ない。
- 学校や友だちに対する手紙、言葉を書きつけるようになった。
- お友達と遊ぶ機会がなくなった。

家族との変化

- お話を聞く、会話が少なくなった。
- イライラし、家族や物にあたる。
- 学校や友だちの話を聞かなくなる。
- 自分の部屋に閉じこもるようになった。
- 家族にお金を借りましたり、必要以上にお金をほしがる。

生活の変化

- 遅い、なかなか起きられない。
- 朝に現金をいらないお金の持ち物を持って学校に来た。
- お金の持ち物が増えた。
- お金の持ち物が増えたり、減らしたりしている。
- 自分を褒めるような言動が増える。
- 夜、寝られていない。

持ち物の変化

- 学校で使うものや持ち物がなくなったり、壊れたりしている。
- 教科書やノートに書きかけたり破られたりしている。

●お友達と遊ぶ機会を減らす。
●お金の持ち物にチェックを貼る。
●子どもが閉じこもる場合、子どもが、子どもに話を聞いてもらうことが大切。

児童養育施設での生活改善プログラム

いじめ STOP

いじめ 止せ!! 止めろ!!

老上小学校の子どもたちが安心して生活できるために

平成28年9月に施行された「いじめ防止対策推進法」では、こどもケアユニットが定められています。

自分で問題を解決できなかった友だちに、話を教えた。

持ち物が壊れたり盗まれたら、探している姿を見てくれた。

遊びたくなかったから遊びの誘いを断った。

みんなには「おはよう」と言っているのに自分だけ言ってもらえなかった。

なにをしたか、誰がしたかではなく、被害を受けた子が「嫌な思いをしなさいわめ」

誰かにいじめられたら、いじめを止めることが大切です。お友達も、被害を受けたお友達を助けてあげたいと思います。自分もいじめ、被害を受けたらどうしたらいいかを考えてみましょう。下記の項目を参考にチェックしてみてください。

こどもの変化

- 買った服などの新しいものを着ていない。
- お友達のお手紙のものを捨てている。または、お友達に読んでほしくないものを捨てている。
- 机の周りなどをきれいに掃除していない。
- 授業中に寝るようになった。

友だち関係の変化

- 新しい友だちが遊びに来ない。
- 学校や友だちに対する手紙、言葉を書きつけるようになった。
- お友達と遊ぶ機会がなくなった。

家族との変化

- お話を聞く、会話が少なくなった。
- イライラし、家族や物にあたる。
- 学校や友だちの話を聞かなくなる。
- 自分の部屋に閉じこもるようになった。
- 家族にお金を借りましたり、必要以上にお金をほしがる。

生活の変化

- 遅い、なかなか起きられない。
- 朝に現金をいらないお金の持ち物を持って学校に来た。
- お金の持ち物が増えた。
- お金の持ち物が増えたり、減らしたりしている。
- 自分を褒めるような言動が増える。
- 夜、寝られていない。

持ち物の変化

- 学校で使うものや持ち物がなくなったり、壊れたりしている。
- 教科書やノートに書きかけたり破られたりしている。

●お友達と遊ぶ機会を減らす。
●お金の持ち物にチェックを貼る。
●子どもが閉じこもる場合、子どもが、子どもに話を聞いてもらうことが大切。